





フジテレビ健康経営の各種取り組み

	具体的な取り組み	期待する効果	解決したい経営上の課題
フィジカルサポート	定期健康診断・人間ドック・配偶者ドック補助・脳ドック補助・全年齢対象婦人科検診・歯科検診・特定保健指導・企業内診療所による内科外科歯科等診療・インフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス集団予防接種・風疹抗体検査・若年層メタボ指導・産業医の健康相談(家族含む)・サラダバー補助等食に関する施策・スポーツジム契約・24時間電話健康相談サービス・禁煙指導	社員及び家族の心身の健康維持・増進 ヘルスリテラシーの向上 ワークエンゲージメントの向上 プレゼンティーズム・アブセンティーズムの減少	「働く人すべてが幸せになることが、企業競争力の強化(企業価値の向上)につながる」を基本理念として、社員ひとりひとりが心身の健康を保ち、最大限のパフォーマンスを発揮できる環境を実現する
メンタルサポート	ストレスチェック・ストレスチェック組織分析・企業内診療所での産業医及び専門医のカウンセリング・長時間労働者面談・誕生月面談・メンタルヘルスセミナー		
病休者サポート	完全テレワーク制度・企業内診療所と外部医療機関の連携・プール休暇制度・復職支援休暇・復職支援プログラム・時短等リハビリ勤務制度・生活保障基金制度		
多様な働き方・ワークライフバランス施策	テレワーク制度・時差勤務・男性育休100%宣言・フリーアドレス・不妊治療支援・同性婚や事実婚などの多様性を認める取り組み・父親学級開催・育休復職者支援(懇談会等)		



	2022年度実績	2023年度実績	2026年度目標	2030年度目標
定期健康診断受診率	88.9%	94.6%	95%	100%
ストレスチェック受検率	89.0%	93.1%	95%	100%
婦人科検診受診率	77.0%	78.1%	90%	100%
男性育休取得率	76.3%	63.6%	90%	100%
精密検査受診率	41.8%	47.1%	48.0%	50.0%
アブセンティーズム ※1	—	0.4日	0.3日	0.1日
プレゼンティーズム ※2	—	11.4%	11.0%	10.0%
ワーク・エンゲイジメント ※3	—	2.8点	2.9点	3.0点

※1 メンタル疾患による休職日数の全従業員平均（欠勤や有給休暇取得日数は含まない）

※2 東大1項目版。「病気や怪我がない時に発揮できる仕事の出来を100%として過去4年間の自身の仕事を評価してください」への回答結果を算出し、100%から減算したもの

※3 新職業性ストレス簡易調査票のいきいき判定（設問79、80）についての従業員平均（4点満点中の点数）